

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2009年28週(7月2週7/6~7/12)  
2009年6月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

新型インフルエンザ(A/H1N1)  
ヘルパンギーナ  
病原体検出情報  
定点医療機関コメント  
ヘルパンギーナ、水痘、マイコプラズマ、  
感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。  
結核(26)、腸管出血性大腸菌感染症(8)、パラチフ  
ス(1)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(1)、後天  
性免疫不全症候群(5)、梅毒(1)、新型インフルエ  
ンザ(H1N1)(67)  
2009年6月報  
定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

## トピックス

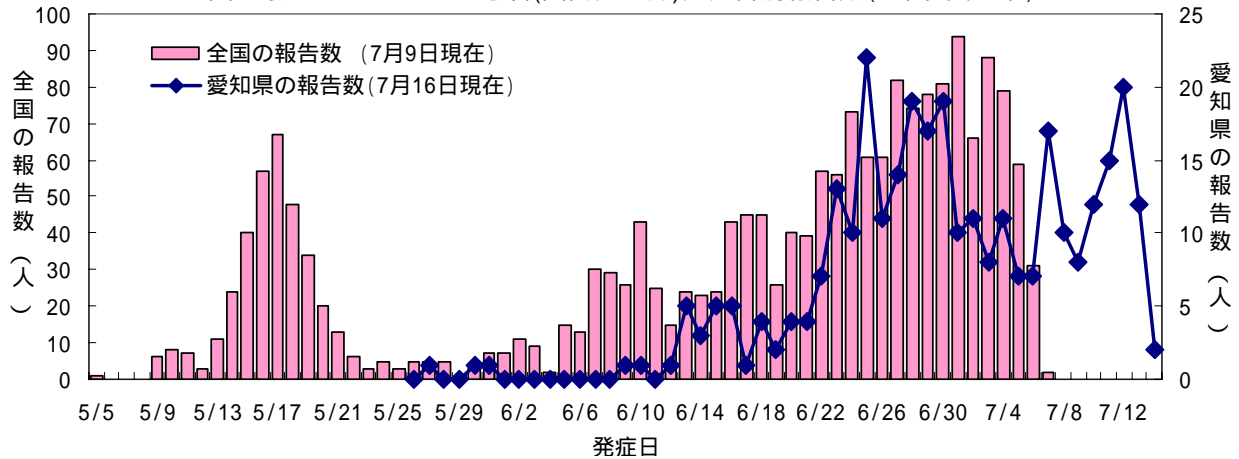
### 新型インフルエンザ(A/H1N1) (表、図1)

7月15日現在の国内発生累積報告数(検疫対象者での発生例25人除く)は3,124人、7月16日現在の愛知県の累積報告数は321人です。

表 新型インフルエンザ(A/H1N1)患者数 (国内発生分、愛知県・全国)

年齢階級	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	総数
愛知県の報告数 (7月16日現在)	43	182	56	12	14	11	3	321
総数に占める割合	13.4%	56.7%	17.4%	3.7%	4.4%	3.4%	0.9%	100%
全国の報告数 (7月15日現在)	621	1,461	512	237	164	97	32	3,124
総数に占める割合	19.9%	46.8%	16.4%	7.6%	5.2%	3.1%	1.0%	100%

図1 新型インフルエンザ患者(国内発生分)発症日別報告数(全国・愛知県)



### 【参考ページ】

2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08\\_09.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html)

「新型インフルエンザ」ウイルス学的検体採取について  
(5月12日更新)

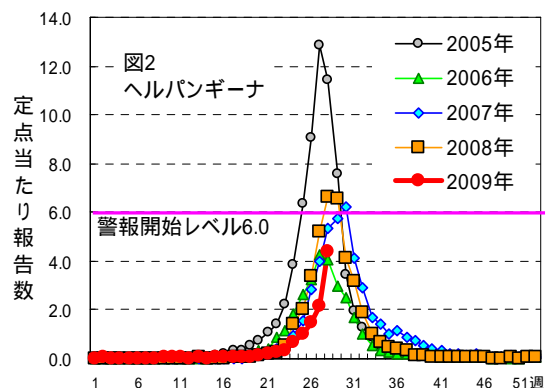
[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/new\\_inf.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/new_inf.html)

愛知県の新型インフルエンザ A/H1N1 発生状況

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new\\_inf2009\\_3.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/new_inf2009_3.html)

### ヘルパンギーナ (図2)

28週の定点当たり報告数は4.38人、前週比2.0倍(391人 797人)です。警報開始レベル(定点当たり6.0人)以上の保健所は春日井、江南、衣浦東部、豊橋市、豊川です。



インフルエンザは2008 / 2009 シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎 脳症	インフルエンザ (新型インフルエンザは別途)
患者数	149	15	17	14	20	9	8	250
CV-A6		1	1					
CV-A10		2	2					
CV-A16		1						
EV-71		2						
CV-B4						2		
E-9			1					
E-11							1	
E-18		1						
FluAH1							1	126
FluAH3								49
FluB								26
Rota A G1	13							
Rota A G3	3							
NV-G	1							
NV-G	34							
SV	1							
AstV	1							
Ad-1	1			2				
Ad-2	4			1				
Ad-3				7	4			1
Ad-4								
Ad-5								1
Ad-31	1							
検査中	17	4	9	3		4		4
陰性	74	4	4	1	16	3	6	44

略: ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス

EV-71: エンテロウイルス 71 型

NV : ノロウイルス

AstV : アストロウイルス

FluAH1 : A ソ連型インフルエンザウイルス

Rota A : A 群ロタウイルス

CV : コクサッキーウイルス(Cox.)

FluAH3 : A 香港型インフルエンザウイルス

SV : サボウイルス

E : エコーウイルス

FluB : B 型インフルエンザウイルス

関連ページ

1) 「疾患別ウイルス検出情報」 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

2) 「2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離状況」

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08\\_09.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

カンピロバクター腸炎 1歳男、9歳男  
 【一宮市 あさのこどもクリニック】  
 カンピロバクター腸炎 1歳男  
 ヘルパンギーナ 13歳男  
 【一宮市 後藤小児科医院】  
 マイコプラズマ感染症 2名  
 【一宮市 ささい小児科】  
 マイコプラズマ感染症 5名  
 【一宮市 城後小児科】  
 ヘルパンギーナが増加してきました。  
 【江南市 みやぐちこどもクリニック】

手足口病が3歳以下で見られます。1日目に発熱する患者が多いです。  
 マイコプラズマ様の肺炎も目立ちます。  
 【犬山市 武内医院】  
 ヘルパンギーナ多発。  
 手足口病も多い。  
 【岩倉市 なかよしこどもクリニック】  
 3歳女 帯状疱疹に髄膜炎併発で入院  
 1歳女、2歳男 アデノウイルス  
 【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

サルモネラ(O9)腸炎6歳女。  
 感染性胃腸炎が少し増えています。  
 【瀬戸市 津田こどもクリニック】  
 ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、溶連菌感染症等散発です。  
 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】  
 手足口病、ヘルパンギーナ増えてきています。  
 【春日井市 春日井市民病院】  
 インフルエンザなし。  
 4歳 カンピロバクター 腸炎  
 【春日井市 朝宮こどもクリニック】  
 3歳 女 アデノウイルス検出  
 【春日井市 竹内医院】  
 ヘルパンギーナが急増しました。  
 【小牧市 志水こどもクリニック】  
 夏風邪(ヘルパンギーナ)が増えてきました。  
 【春日井市 かがわこどもクリニック】

インフルエンザA型1名  
 【半田市 半田市立半田病院】  
 16歳女 カンピロバクター(+)  
 【半田市 医療法人林医院】  
 アデノウイルス感染症 1名(3歳)  
 病原性大腸菌O74 1名(10か月)  
 ヘルパンギーナが目立ちました。  
 顔・四肢に発疹がでる症例が約1か月続いています。兄弟感染で乳児にもみられます。  
 【東海市 もしもしこどもクリニック】  
 10歳女 カンピロバクター(+)  
 9歳男 病原性大腸菌O25(+) ペロトキシン(-)  
 顔、四肢、体に発疹が出る症例が多いです。  
 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

乳幼児(1~4歳児)原因不明のウイルス性発疹症流行(微熱または無熱、全身状態良好)  
 Strep A (+) 2名  
 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】  
 マイコプラズマ 2名  
 【豊田市 すくすくこどもクリニック】  
 病原性大腸菌O1(+) 3歳女  
 水痘が比較的目立ちます。  
 【岡崎市 花田こどもクリニック】  
 溶連菌感染症、手足口病、ヘルパンギーナ散見されます。  
 【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】  
 アデノ 4歳男、3歳男、1歳男  
 1歳男 病原性大腸菌O1(+)VT(-)  
 9歳男 サルモネラO9(+)  
 【岡崎市 にいのみ小児科】

8歳男 マイコプラズマ肺炎  
 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】  
 ヘルパンギーナ目立ちます。  
 【碧南市 永井小児科クリニック】  
 インフルエンザ4名ともA型+  
 【刈谷市 医療法人豊田会刈谷豊田総合病院】  
 マイコ気管支炎1名(4歳)  
 アデノウイルス感染1名(4歳)  
 【刈谷市 田和小児科医院】  
 マイコプラズマ肺炎 7歳男  
 【幸田町 とみた小児科】  
 アデノウイルス感染症 7歳女  
 咽頭結膜熱 2歳女  
 病原大腸菌O74 3歳女、O1 3歳男  
 【西尾市 やすい小児科】

東三河地区

ヘルパンギーナが増えてきました。  
 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】  
 ヘルパンギーナ増加中  
 【豊橋市 あずまだこどもクリニック】  
 6歳男 マイコプラズマ肺炎  
 【豊橋市 医療法人野村小児科】

A(+)です。  
 【豊川市 豊川市民病院】  
 E.coli O1 6歳女  
 【豊川市 ささき小児科】  
 今週はアデノウイルス感染症が目立ちました。  
 【田原市 かわせ小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2009年7月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 [http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki\\_jun080512.pdf](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun080512.pdf)

結核（二類感染症）

報告保健所	2009年28週報告数			2009年累計(1～28週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	9	6	1	430	117	73
豊田市	1			53	15	9
豊橋市				36	8	2
岡崎市	1			23	9	3
一宮	2		1	68	22	9
瀬戸	2		1	79	25	14
半田	2		1	30	7	6
春日井	1			52	19	9
豊川	1		1	30	12	6
津島				45	8	6
西尾	1	1		18	7	3
江南	4	2	1	59	14	11
新城				6	2	1
知多	1		1	44	14	9
師勝				25	12	
衣浦東部	1		1	69	22	16
合計	26	9	8	1,067	313	177

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	1歳	女	7/2	7/6	7/10	O157、VT2(+)
2	名古屋市	41歳	女	-/-	7/7	7/7	O26、VT1(+)、無症状病原体保有者
3	名古屋市	50歳	女	6/-	7/7	7/10	O157、VT2(+)
4	岡崎市	51歳	女	-/-	7/9	7/9	O157、VT1(+)/VT2(+)、無症状病原体保有者
5	西尾	44歳	男	-/-	7/4	7/7	O157、VT2(+)、無症状病原体保有者
6	衣浦東部	49歳	男	-/-	7/6	7/9	O103、VT1(+)、無症状病原体保有者
7	衣浦東部	46歳	女	-/-	7/6	7/9	O103、VT1(+)、無症状病原体保有者
8	衣浦東部	27歳	男	7/8	7/10	7/12	O157、VT2(+)

パラチルス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	名古屋市	49歳	男	-/-	7/3	7/8	インドネシア

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	61歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	62歳	男	肺炎型	国内
3	瀬戸	68歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	51歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	42歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	51歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	38歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
4	名古屋市	28歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
5	瀬戸	57歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	57歳	男	早期顕症	性的接触	国内

新型インフルエンザ等感染症

症例定義(5月22日再改定) <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/syoureiteigi090522.pdf>

新型インフルエンザ(H1N1) 28週報告分67人、累計321人

番号	報告保健所	年齢層	性別	推定感染地域	確認日
1	名古屋市	2歳	女	国内	7月6日
2	名古屋市	3歳	男	国内	7月6日
3	名古屋市	20歳代	男	国内	7月6日
4	名古屋市	20歳代	女	国内	7月7日
5	名古屋市	10歳代	男	国内	7月7日
6	名古屋市	20歳代	女	ハワイ	7月8日
7	名古屋市	4歳	男	国内	7月8日
8	名古屋市	20歳代	女	国内	7月8日
9	名古屋市	20歳代	女	国内	7月8日
10	名古屋市	9歳	女	国内	7月8日
11	名古屋市	10歳代	男	国内	7月9日
12	名古屋市	10歳代	男	国内	7月9日
13	名古屋市	10歳代	女	国内	7月9日
14	名古屋市	10歳代	女	国内	7月10日
15	名古屋市	20歳代	女	国内	7月10日
16	豊橋市	8歳	女	国内	7月12日
17	岡崎市	30歳代	女	国内	7月8日
18	岡崎市	20歳代	女	国内	7月9日
19	岡崎市	10歳代	女	国内	7月10日
20	岡崎市	40歳代	女	国内	7月10日

番号	報告保健所	年齢層	性別	推定感染地域	確認日
21	岡崎市	10歳代	男	国内	7月11日
22	一宮	10歳代	男	国内	7月10日
23	一宮	30歳代	女	国内	7月10日
24	一宮	10歳代	男	国内	7月11日
25	一宮	10歳代	女	国内	7月12日
26	一宮	10歳代	女	国内	7月6日
27	一宮	10歳代	男	国内	7月7日
28	瀬戸	50歳代	男	タイ	7月6日
29	瀬戸	10歳代	男	国内	7月7日
30	瀬戸	10歳代	男	国内	7月7日
31	瀬戸	10歳代	女	国内	7月10日
32	瀬戸	20歳代	女	国内	7月10日
33	瀬戸	10歳代	女	国内	7月11日
34	春日井	20歳代	女	国内	7月6日
35	春日井	40歳代	女	国内	7月8日
36	春日井	10歳代	男	国内	7月9日
37	春日井	20歳代	女	国内	7月10日
38	春日井	40歳代	男	シンガポール・マレーシア	7月12日
39	春日井	10歳代	女	国内	7月12日
40	豊川	20歳代	男	国内	7月6日
41	豊川	10歳代	男	国内	7月7日
42	津島	20歳代	男	国内	7月9日
43	西尾	10歳代	男	国内	7月7日
44	西尾	10歳代	男	国内	7月9日
45	江南	20歳代	男	国内	7月7日
46	江南	20歳代	男	国内	7月9日
47	知多	20歳代	男	国内	7月9日
48	知多	5歳	女	グアム	7月11日
49	知多	3歳	男	グアム	7月11日
50	知多	10歳代	女	アメリカ合衆国	7月12日
51	知多	10歳代	男	国内	7月11日
52	知多	10歳代	男	国内	7月11日
53	知多	10歳代	男	国内	7月11日
54	衣浦東部	10歳代	女	国内	7月7日
55	衣浦東部	20歳代	男	アメリカ合衆国・カナダ	7月7日
56	衣浦東部	50歳代	女	国内	7月8日
57	衣浦東部	10歳代	女	国内	7月9日
58	衣浦東部	10歳代	男	国内	7月9日
59	衣浦東部	20歳代	男	国内	7月9日
60	衣浦東部	7歳	男	国内	7月10日
61	衣浦東部	50歳代	女	クロアチア・スロベニア	7月10日
62	衣浦東部	7歳	男	国内	7月11日
63	衣浦東部	7歳	男	国内	7月11日
64	衣浦東部	10歳代	女	国内	7月11日
65	衣浦東部	40歳代	男	国内	7月12日
66	衣浦東部	7歳	女	国内	7月12日
67	衣浦東部	7歳	女	国内	7月12日

23週報告 3人、24週報告 3人、25週報告 27人、26週報告 67人、27週報告 103人、29週報告 51人

2009年6月報 (2009年7月10日現在)

6月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [診断日に基づく集計。( )は無症状病原体保有者再掲。]

2008～2009年に報告のあった 疾病名および病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2009年6月				2009年 累計 <愛知県全体>		2008年 総計 <愛知県全体>	
		愛知県 (名古屋市除く)		名古屋市		愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	97 (17)	57 (11)	154 (28)	1,001 (160)	2,054 (331)			
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)			
	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	14 (0)			
	腸管出血性大腸菌感染症	19 (5)	5 (1)	24 (6) #	42 (12)	167 (32)			
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (1)			
	パラチフス	1 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)			
四類 (41)	E型肝炎	1	0	1	2	1			
	A型肝炎	1	0	1	4	4			
	エキノコックス症	0	0	0	0	1			
	オウム病	0	0	0	1	0			
	Q熱	0	0	0	0	1			
	つつが虫病	0	1	1	1	6			
	デング熱	1	1	2	3	12			
	日本紅斑熱	0	1	1	1	0			
	日本脳炎	0	0	0	0	1			
	ブルセラ症	0	0	0	0	2			
	マラリア	0	0	0	0	6			
	レジオネラ症	1	2	3	13	57			
五類 (14)	アメーバ赤痢	4	1	5	28	58			
	ウイルス性肝炎	0	0	0	7	15			
	内訳								
	B型	0	0	0	6	15			
	C型	0	0	0	1	0			
	急性脳炎	0	0	0	2	10			
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	5	8			
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	3	8	10			
	後天性免疫不全症候群	3	4	7	46	109			
	内訳								
	無症候性キャリア	2	0	2	24	55			
	AIDS	0	3	3	16	47			
	その他	1	1	2	6	7			
	ジアルジア症	0	0	0	1	1			
	髄膜炎菌性髄膜炎	1	0	1	1	0			
	梅毒	4	3	7	24	69			
	内訳								
	無症候	1	1	2	10	26			
	早期顕症	2	2	4	13	40			
	晩期顕症	1	0	1	1	2			
	先天梅毒	0	0	0	0	1			
	破傷風	0	0	0	2	12			
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	6			
	風しん	1	0	1	4	3			
	麻しん	1	1	2	16	198			
	総計	136	78	214	1,225	2,832			

#: 026;3件、091;1件、0103;1件、0145;3件、0157;16件



五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2009年6月			2009年 累計	2008年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	77	82	159	834	1,890
	性器ヘルペスウイルス感染症	37	24	61	304	693
	尖圭コンジローマ	24	14	38	225	502
	淋菌感染症	33	31	64	336	789
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	69	8	77	542	1,203
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	16	2	18	87	106
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	1	5

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。



愛知県感染症情報

2009年28週(2009年7月6日～2009年7月12日)

愛知県衛生研究所

		定点数																								
愛知県		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	RSウイルス感染症	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフル エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)		
愛知県 (名古屋市を含む)		195	182	35	52	17	2	50	64	187	633	183	112	16	178	2	797	126	0	7	0	0	4	0		
総数 (名古屋市を除く)		125	112	24	37	12	2	29	44	125	438	145	74	10	145	2	626	108	0	1	0	0	3	0		
名古屋	名古屋市	70	70	11	15	5		21	20	62	195	38	38	6	33		171	18		6			1			
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1		2	3	11	31	5	3		4	1	12	5					2			
海部津島	津島	7	7	2	2	1				9	96	7	2		11		12	20								
尾張中部	師勝	4	4	1	1					6	2	1	3		1	1	2	1								
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1		4	4	10	26	11	11	2	15		44	9					1			
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	2	1	3	12	36	11	16		5		99	3								
	江南	6	6	1	2			1	3	13	34	15	17		13		84	10								
知多半島	半田	6	6	1	2	1		1	2	2	26	2	1	3	11		27	9								
	知多	7	7	2	2			1	3	6	47	8	2		4		19	6								
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1		1	2	16	3	22	6		11		28	8								
	衣浦東部	13	13	2	4	1		13	6	15	45	19	4	1	23		115	18		1						
	西尾	5	5	1	2	1			1		12	7	1	2	7		28	9								
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1		2	1	4	16	6	3	2	12		45	5								
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1		2	2	5	36	10	3		12		56									
	豊川	9	8	1	2	1		1	13	16	28	21	2		15		52	5								
東三河北部	新城	2	2			1			1						1		3									

